

ひまねき

警固屋学園通信
第177号
令和4年6月6日
発行

吉川英治文学碑記念祭にて



五月三日(火)、「吉川英治文学碑記念祭」が行われました。今年も令和三年度の読書貯金通帳の記録ベスト三の児童生徒九名を、警固屋まちづくり協議会より表彰していただきました。当日は晴天にも恵まれ、青空の下での表彰式となりました。ご来賓の方々からも読書のすばらしさを伝えていただき、これからも朝読書などの時間を通して、たくさんの本を読んでいきたいと思えます。

〈低学年の部〉

二年	高田	千瑛	23052	ページ
二年	西谷	架穂	16974	ページ
二年	吉本	好誠	14775	ページ

〈高学年の部〉

七年	佐々木	愛実	7524	ページ
七年	三宮	りるは	7138	ページ
六年	宮本	悠斗	6903	ページ

〈中学生の部〉

八年	三原	雄大	9045	ページ
八年	吉本	ひな	7980	ページ
九年	下崎	莉音	4459	ページ

一丸となって頑張った学園運動会



五月十七日(火)、第十四回警固屋学園運動会が行われました。九年生が考えた「ハッピースマイル〜コロナに負けるな〜」というテーマのもと、一〜九年生が赤白に分かれて頑張りました。今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため無観客での実施となり、地域や保護者の皆さまに直接見ていただくことはできませんでしたが、しかし、感染対策を講じた「令和四年度版」の競技のように、昨年に行うことができなかった交流種目も実施することができ、これまでとは違う運動会になりました。白熱した戦いが繰り広げられた結果、本年度優勝は「白組」でした。笑顔と熱気のあふれる学園運動会となりました。



小学生の感想

- ◇三・八交流の競技で、八年生さんが台車をやさしくひっぱってくれてうれしかったです。
- ◇代表リレーの選手の人達が一生懸命走っていて、わたしもあんなふうになりたいと思いました。
- ◇放送をする係や応援係など、いろいろな係の人のおかげで運動会ができることがわかりました。
- ◇いろいろな交流競技がありました。他の学年や中学生と協力して楽しい思い出を作ることができました。

中学生の感想

- ◇勝負には負けただけで、自分のベストを出すこともできたし、思いっきり楽しむことができました。とても楽しい運動会になりました。
- ◇今年度は競技も増えて、すこしずつ本来の運動会に戻りつつあって、本当に良かったなと思いました。
- ◇特に良かったと思ったところは、ムカデ競走です。赤組が先にゴールしたあと、頑張っている白組に対して、みんなが敵味方関係なく仲間として応援していたことです。
- ◇初めての中学生での運動会は、小学生と違ってテントを張ったり、係は同じでもやるのが少し違ったりしました。中学生の大変さを知りました。

《編集後記》

ご意見・ご感想は、警固屋小学校・中学校にお寄せください。窓口は各教頭が担当いたします。